

平成27年 第8回大分市教育委員会会議録

1. 日 時 平成27年8月26日(水) 午後3時45分～午後4時45分

2. 場 所 大分市役所第2庁舎6階 教育委員室

3. 出席者 教育長 三浦 享二
一番委員 角山 光邦
二番委員 小林 達也
三番委員 大久保 眞理子
四番委員 上杉 美穂子

4. 出席事務局職員

教育部長	澁谷 有郎	教育部教育監	江藤 郁
教育部次長	後藤 芳史	次長兼スポーツ・健康教育課長	有馬 徹
次長兼社会教育課長	河野 和広	美術館副館長兼美術振興課長	伊達 俊秀
教育総務課長	佐藤 雅昭	教育企画課長	佐藤 修
学校施設課長	池辺 誠	人権・同和教育課長	田辺 徹
文化財課長	塔鼻 光司	教育センター所長	阿部 修三
教育総務課参事	糸長 隆	学校教育課参事	佐藤 浩介

5. 書記

教育総務課参事補	三原 徹	教育総務課主任	松下 明史
----------	------	---------	-------

6. 傍聴人 なし

7. 議題

(1) 議案審議

(教議第47号) 平成26年度決算について

(教報議第12号) 公有財産の用途廃止について

(2) 報告事項

- ①大分市立小中学校適正配置基本計画について
- ②平成27年度第1回大分市子ども・子育て会議に係る報告について
- ③平成27年度大分市子ども市議会について
- ④教育施設整備保全計画の策定について
- ⑤平成27年第2回市議会臨時会における一般議案について

8. 会議の概要

教育長 ただいまより、平成27年第8回大分市教育委員会を開会いたします。
(午後 3時 45分 開会)

教育長 会議に先立ち署名委員を1番委員、2番委員にお願いします。

それでは、ただ今より議案審議に入りますが、教議第47号「平成26年度決算について」につきましては、教育委員会の決算に関する案件であり、外部に公表しますと誤解を招く恐れがありますので、審議を秘密会とすることを発議いたしますが、賛成の方は挙手をお願いします。

全委員

(挙手)

教育長

全委員賛成と認め、教議第47号の議案審議は秘密会とします。

教育長

それでは、事務局、説明をお願いします。

教育総務課長

教議第47号「平成26年度決算について」ご説明申し上げます。

平成26年度の教育費のうち教育委員会所管分の最終予算額は、25年度から26年度への繰越分を含めまして、160億7,738万7,000円でございます。これに対しまして、決算額は145億2,767万9,759円でございます。また、翌年度繰越額は、9億7,055万561円でございます。また、教育委員会所管分の一般会計の決算総額に占める割合は、8.9%となっております。

それでは、第1項の教育総務費から順に主なものにつきまして、ご説明申し上げます。

始めに、1目の委員会費でございます。予算額は719万8千円で、決算額は708万7,037円となっております。この主な内容は、教育委員の報酬及び事務費でございます。26年度中の教育委員会の開催状況は、定期・臨時併せ20回の教育委員会を開催し、80件の議案について審議をいただいたところでございます。

次に、2目の事務局費でございますが、予算額は17億4,804万2千円で、決算額は16億5,043万858円となっております。主な内容は、事務局職員の人件費、奨学助成事業、公共施設案内・予約システム経費、私立学校振興費補助金等に要する経費でございます。高校・大学における奨学助成事業のうち、新規事業の未来自分創造資金事業につきましては、高校進学を目指す市内の中学3年生を対象に高校入学支度金10万円を支給するとともに、進級時及び卒業時に各5万円を一時金として支給するもので、26年度は、中学3年生5名に高校入学支度金として10万円を支給した

ところでございます。

次に、3目の教育指導費でございます。予算額は3億9,132万7千円で、決算額は3億6,994万9,511円となっております。主な内容は、幼稚園、小中学校における教育環境の充実や児童生徒の学力向上のための事業、生徒指導関係事業、人権等啓発活動に係る経費でございます。特別支援等教育活動サポート事業につきましては、25年度と比較しまして14名増員した配置を行い、きめ細かな教育に取り組んだところでございます。また、大分っ子心育て推進事業につきましては、大分っ子心育て推進協議会の開催や、大分っ子心育て啓発パンフレットの配布等を通して、学校における道德教育の充実や家庭の教育力の強化を図ったところでございます。道德教育推進事業につきましては、大分っ子心育て推進事業の一環として行っているもので、保護者、地域の方々への道德の授業公開や、教師用道德指導資料集の改訂・配布など、道德教育の充実に努めたところでございます。大分っ子学習力向上推進事業につきましては、非常勤講師を配置し、個別指導や習熟度別指導を実施するとともに、複数の複式学級のある小学校では、学年別指導を行うなど実質的に複式授業の解消を図ったところでございます。学校図書館活性化事業につきましては、引き続き、学校図書館支援員を配置し、読書活動の推進に取り組んだところでございます。いじめ・不登校等未然防止対策事業につきましては、平成26年度の新規事業でございますが、hyper-QU検査を児童生徒に実施し、児童生徒の状況や学級の課題を客観的に把握し、いじめや不登校の未然防止を図ったところでございます。大分市小中一貫教育推進事業につきましては、賀来小中学校を併設型小中一貫教育校とし、連携型の小中一貫教育モデル校として8中学校区25小中学校を指定し、引き続き取り組んでいるところでございます。

次に、4目の教育センター費でございますが、予算額は4億8,472万4千円で、決算額は4億6,482万8,516円となっております。主な内容は、平成26年度より設置された教育センターの維持管理経費、教職員研修、情報教育環境整備、教育相談・特別支援教育推進事業に要する経費でございます。教育相談・特別支援教育事業のうち、スクールソーシャルワーカー

カー活動状況についてでございますが、スクールソーシャルワーカー3名を配置し、児童生徒の置かれた様々な環境に働きかけを行い、その改善に向けた支援を行うとともに、学校への助言を通して、不登校の解消と未然防止に向けた取組を行ったところでございます。26年度は、問題対応件数506件のうち、好転件数は410件となっております。教職員指導力向上推進事業のうち、中段の教職員防災士養成事業でございますが、学校における防災活動の中核的な人材となりうる防災士を養成するもので、88名の防災士を養成したところでございます。

次に、5目の教育施設整備費でございますが、予算額は6億1,700万円で、決算額は5億1,003万7,442円となっております。主なものは、碩田中学校区新設校施設整備事業、情緒障害児短期治療施設併設校新設事業に要する経費でございます。碩田中学校区新設校施設整備事業につきましては、小中学校適正配置基本計画に基づき、碩田中学校区内3小学校の統合を行い、本市ではじめてとなる施設一体型小中一貫教育校の整備を行うもので、26年度は、校舎等新築設計業務委託、地質調査業務委託、仮設校舎借上料等が主な支出内容となっております。情緒障害児短期治療施設併設校新設事業につきましては、児童福祉施設「情緒障害児短期治療施設」の開所に伴い、同施設内に入所する学齢児童生徒が就学する学校施設を敷戸小学校及び植田東中学校の分校として新設したところでございます。また、26年度繰越明許費のうち27年度への繰越額とありますのは、校舎建設の工期を確保すべく、平成26年度12月補正予算に計上し、平成27年3月に契約を行った校舎等の解体工事に要する経費を平成27年度に繰り越したものでございます。

次に、第2項小学校費の1目学校管理費でございます。予算額は27億9,552万1千円で、決算額は26億4,393万7,114円となっております。主なものは、職員の人件費並びに小学校の管理・運営費及び営繕等の施設整備に要する経費でございます。営繕費につきましては、小学校全体で3億5,893万8千円、また、小学校校舎耐震補強工事につきましては、12校で2億5,914万5千円となっております。25年度繰越明許費

のうち26年度実施額とありますのは、平成26年度当初予算に計上する予定でありました小学校施設整備事業につきまして、経済対策を目的とした国の補正予算に対応するための措置として、平成25年度3月補正に予算を前倒しして計上したものを、平成26年度へと繰り越したものでございます。内容としましては、校舎耐震化等の防災対策事業及びトイレ改修にかかる施設整備事業に要する経費でございます。

次に、2目の教育振興費でございますが、予算額は3億2,354万6千円で、決算額は3億1,804万3,657円となっております。その主なものは、日本スポーツ振興センター負担金と要保護及び準要保護児童援助費でございます。

次に、3目の学校建設費でございます。予算額は21億1,400万円で、決算額は13億5,012万877円となっております。内訳としましては、春日町小学校北校舎改築事業におけるグラウンド整備工事、鶴崎小学校北校舎改築事業及び大在小学校施設整備事業における校舎改築工事、仮設教室借上料、城南小学校及び敷戸小学校のプール改築事業におけるプール改築工事等が主な支出内容となっております。また、26年度繰越明許費のうち27年度への繰越額とありますのは、平成27年度当初予算に計上する予定でありました大在小学校施設整備事業につきまして、国の補正予算に対応した緊急経済対策を実施するための措置として、平成26年度3月補正に予算を前倒しして計上したものを平成27年度へと繰り越したものでございます。

次に、第3項中学校費の1目学校管理費でございます。予算額は10億9,909万2千円で、決算額は10億2,776万622円となっております。その主なものは職員の人件費並びに中学校の管理・運営費及び営繕等の施設整備に要する経費でございます。営繕費につきましては、中学校全体で1億9,351万7千円、また、中学校校舎耐震補強工事につきましては、4校で8,580万1千円となっております。25年度繰越明許費のうち26年度実施額とありますのは、小学校費と同様、校舎耐震化等の防災対策事業及びトイレ改修にかかる施設整備事業に要する経費についての繰り越

してございます。

次に、2目の教育振興費でございますが、予算額は2億7,063万1千円で、決算額は2億6,556万9,577円となっております。その主なものは、小学校費と同様、日本スポーツ振興センター負担金と要保護及び準要保護生徒援助費でございます。

次に、3目の学校建設費でございますが、予算額は2億円で、決算額は1億6,800万2,675円となっております。内訳としましては、大在中学校施設整備事業の校舎改築工事、校舎及び一時使用教室解体工事や植田東中学校のプール改築工事等が主な支出内容となっております。また、26年度繰越明許費のうち27年度への繰越額とありますのは、平成27年度当初予算に計上する予定でありました大在中学校施設整備事業につきまして、国の補正予算に対応した緊急経済対策を実施するための措置として、平成26年度3月補正に予算を前倒しして計上したものを、平成27年度へと繰り越したものでございます。

次に、第4項幼稚園費の1目幼稚園費でございますが、予算額は13億798万2千円で、決算額は12億7,581万1,216円となっております。その主なものは、幼稚園教諭、講師等の人件費及び営繕等施設の管理・整備費並びに私立幼稚園就園奨励費補助金でございます。営繕費につきましては、幼稚園全体で4,012万1千円となっております。また、25年度繰越明許費のうち26年度実施額とありますのは、小学校費、中学校費と同様にトイレ改修にかかる施設整備事業に要する経費についての繰越でございます。私立幼稚園就園奨励費補助金の内訳表でございますが、全体の合計額は6億4,920万2千円となっており、25年度と比較して1億5,160万9千円の増でございます。国の補助単価の見直し等により増加しております。

以上で第1項教育総務費から第4項幼稚園費までの説明を終わります。

ここで、一度説明を中断し、ご質問等があればお答えいたします。

教育長
委員

何かご質問等はございませんか。

学校施設の耐震化は完了しているということによかったでしょうか。

学校施設課長 現校舎を廃止し、小中一貫教育校として建設する予定の荷揚町小、中島小、住吉小以外は耐震化が完了しております。

教育長 他にご質問等ございませんか。

全委員 (なしとの声)

教育長 特に無いようですので引き続き事務局の説明をお願いします。

教育総務課長 それでは、引き続き第5項より、説明させていただきます。

第5項社会教育費の1目社会教育総務費でございますが、予算額は1億8,997万5千円で、決算額は1億8,233万4,297円となっております。主な経費としましては、職員等の人件費並びに陶芸楽習館管理運営事業、成人記念集会事業などがございます。豊の都市校区ひとつづくり推進事業では、家庭・地域・学校が連携し、あいさつOITA+1運動などにより地域ぐるみの子育てを推進してきたところでございます。登下校中の小中学生への積極的なあいさつやあいさつ運動についての広報活動等を行う団体等を「あいさつOITA+1運動広め隊」として登録し、地域でのあいさつ運動時に用いる啓発グッズを配布したところでございます。なお、26年度でモデル校区事業を終了し、27年度からは、広め隊同士のネットワークづくりを強化することとしております。OITAこども+3推進事業につきましては、子どもの体験活動を地域が支える「おおいたふれあい学びの広場推進事業」、放課後自宅で保護・育成できない小学生を対象として健全育成を図る「児童育成クラブ事業」、学校活動を市民がサポートする「学校支援地域本部事業」の3つの事業を一体的に実施し、地域ぐるみで子育ての推進を図るものでございます。平成26年度は事業周知に向けた講演会を実施するとともに、日岡小学校区をモデル校区として決定したところでございます。

次に、2目の文化財保護費でございますが、予算額は14億9,588万1千円で、決算額は13億7,295万7,588円となっております。その主なものは、職員の人件費、史跡等管理費、大友氏遺跡保存整備事業及び埋蔵文化財発掘調査受託事業などにかかる経費でございます。公有財産購入費では、大友氏遺跡の用地購入が7億1,381万3千円となっております。また、補償補填及び賠償金につきましては、大友氏遺跡保存整備事業

に伴う移転補償であり、2件で2億2,057万6千円となっております。25年度繰越明許費のうち26年度実施額とありますのは、横尾貝塚保存整備活用事業にかかる用地購入及び建物移転補償において、移転交渉に不測の日数を要し、年度内の移転完了が困難となったため、26年度に繰り越したものでございます。また、26年度繰越明許費のうち27年度への繰越額とありますのは、大友氏遺跡保存整備事業にかかる建物移転補償費において、移転及び建物解体に不測の日数を要し、年度内の移転完了が困難になったため、繰り越したものでございます。

次に、3目のエスペランサ・コレジオ費でございますが、予算額は6,859万6千円で、決算額は5,162万173円となっております。内訳としましては、職員等の人件費及び各種教室実施にかかる経費のほか、エスペランサ・コレジオ施設整備事業に要する経費が主なものでございます。

また、26年度繰越明許費のうち27年度への繰越額とありますのは、エスペランサ・コレジオの中・南校舎跡地の駐車場整備において、国土交通省及び大分県企業局との協議等に日数を要し、年度内の整備完了が困難となったため、繰り越したものでございます。

4目公民館費につきましては、市民部市民協働推進課所管となりますことから、割愛させていただきます。

次に、5目の青少年費でございますが、予算額は1,003万9千円で、決算額は952万2,374円となっております。主なものは、補導員活動報償費をはじめとする青少年の健全育成にかかる経費でございます。

次に、6目の少年自然の家費でございますが、予算額は1億3,188万5千円で、決算額は1億2,144万1,095円となっております。主なものは、職員等の人件費及び管理運営費、施設整備事業費でございます。

次に、7目の情報学習センター費でございますが、予算額は4,062万2千円で、決算額は4,038万5,959円となっております。主なものは、指定管理業務委託料でございます。

次に、8目の歴史資料館費でございますが、予算額は1億2,756万円で、決算額は1億2,251万212円となっております。職員等の人件費

及び施設の維持管理並びに特別展・テーマ展や各種講座にかかる経費が主なものでございます。

次に、9目の市民図書館費でございます。予算額は2億9,701万6千円で、決算額は2億9,222万6,761円となっております。職員の人件費、施設の管理運営費及び図書等の購入費並びに各種事業実施に伴う経費が主なものとなっております。

次に、10目の美術館費でございますが、予算額4億765万5千円で、決算額は3億8,838万6,689円となっております。職員の人件費、施設の維持管理及び美術品の購入費並びに各種事業実施に伴う経費が主なものとなっております。26年度の観覧者数につきましては、利用状況の表に掲載しておりますが、特別展の「おおいたロボット博2014」では6万人を超えるなど、多くの方にご観覧いただいたところでございます。まちなかアートフルロード推進事業につきましては、まちなかにアートによる賑わいを創出するため、県立美術館との連携による展覧会を開催したところでございます。

次に、11目のアートプラザ費でございますが、予算額は8,406万1千円で、決算額は7,833万621円となっております。主なものは指定管理業務委託料でございます。

次に、12目の海星館費でございますが、予算額は2,930万3千円で、決算額は2,850万1,955円となっております。主なものは、指定管理業務委託料でございます。

次に、13目のいまいち山荘費でございますが、予算額は769万8千円で、決算額は601万7,744円となっております。施設の管理委託と維持経費が主なものでございます。

次に、第6項保健体育費の1目保健体育総務費でございますが、予算額は2億2,429万2千円で、決算額は2億1,664万1,389円となっております。職員等の人件費、事務費及び運動部活動中の事故に伴う裁判の損害賠償金が主なものでございます。

次に、2目の体育振興費でございますが、予算額は9,548万9千円で、

決算額は8,913万1,146円となっております。体育指導及び体育振興にかかる経費のほか、スポーツ教室等各種教室の開催、学校体育振興事業として各種大会派遣の補助及び総合型地域スポーツクラブへの補助が主なものでございます。

次に、3目の学校保健費でございますが、予算額は7,339万7千円で、決算額は7,177万2,407円となっております。児童生徒に対する健康診断に要する経費が主なものでございます。

次に、4目の体育施設管理費でございますが、予算額は2億2,137万2千円で、決算額は2億1,961万8,855円となっております。陸上競技場・津留運動公園の指定管理業務委託料や市民プールのほか各種球技場などの社会体育施設の維持管理及び営繕費等が主なものでございます。

次に、5目の体育施設整備費でございますが、予算額は1億8,240万円で、決算額は1億7,786万8,244円となっております。社会体育施設の営繕等の施設整備に要する経費が主なものでございます。

次に、6目の温水プール費でございますが、予算額は4,877万5千円で、決算額は4,876万9,347円となっております。これは指定管理業務委託料でございます。

次に、7目の南大分体育館費でございますが、予算額は1億2,888万9千円で、決算額は1億2,687万2,729円となっております。人件費、施設の維持管理費及び営繕費が主なものでございます。

次に、8目の学校給食共同調理場費でございますが、予算額は5億5,629万円で、決算額は5億4,988万7,150円となっております。東部共同調理場及び西部共同調理場の給食調理業務等の委託料が主なものでございます。

最後に、9目の学校給食費でございます。予算額は2億9,712万9千円で、決算額は2億8,130万3,922円となっております。主なものは、校舎建替に伴う給食調理場改築事業の工事費及び学校給食の管理運営にかかる経費でございます。

以上で5項の社会教育費及び6項の保健体育費の説明を終わります。

ただ今、ご説明いたしました決算内容につきまして、本委員会でご承認をいただき、ご承認の上は、来月開会予定の第3回市議会定例会にて、審議・決定をいたどころとするものでございます。

以上でございます。

教育長 ご質問などありませんか。

全委員 (なしとの声)

教育長 それでは採決いたします。教議第47号は原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

全委員 (異議なしとの声)

教育長 ご異議なしと認め、本案は原案のとおり決定されました。

教育長 それでは次に、教報議第12号「公有財産の用途廃止について」を議題といたします。

事務局、説明をお願いします。

学校施設課長 教報議第12号「公有財産の用途廃止について」ご説明申し上げます。

本件は、学校の建物の用途廃止が完了したことについて、ご報告し、ご承認をいたどころとするものでございます。

用途廃止をした建物は、碩田中学校北校舎、中校舎、南校舎及び屋内運動場で、平成27年8月4日に解体を完了いたしました。

それらを解体した跡地につきましては、碩田中学校区内3小学校と碩田中学校を統合した施設一体型小中一貫教育校を建設する予定でございます。

以上でございます。

教育長 ご質問などありませんか。

全委員 (なしとの声)

教育長 それでは採決いたします。教報議第12号は原案のとおり承認することにご異議ありませんか。

全委員 (異議なしとの声)

教育長 ご異議なしと認め、本案は原案のとおり承認されました。

教育長 それでは次に報告事項の説明をお願いします。

教育企画課長 報告事項1点目「大分市立小中学校適正配置基本計画について」ご報告申し上げます。

まず、野津原中学校区についてでございますが、7月23日に第8回地域協議会を開催しました。資料の「地域協議会だより第8号」をご覧ください。

1ページには協議の概要、2ページには「第7回地域協議会で残された課題について」、3ページから4ページには「野津原地区全体の学校教育について」や「統合の時期・方法について」の意見や質疑を掲載しております。

統合の時期については、これまで平成29年度もしくは平成30年度という方向で協議を進めてきており、委員からは「閉校に係る協議と統合の準備を同時に進めるのは厳しいので30年度に統合」という意見や、「委員の負担よりも子どものことを考え、早く複式学級を解消するために29年度に統合」という意見のほか、「統合先となる野津原東部小学校の受け入れ環境が十分に整ってから」といったご意見などがあり、引き続き協議を行うことになりました。

なお、次回は、明日8月27日に開催する予定でございます。

次に、神崎中学校区につきましては、8月4日に第9回地域協議会を開催しました。神崎校区の協議会については、本年10月を目処に報告書を取りまとめることにしていることから、その日程や報告書案を提示しました。協議の中では、小中一貫教育の実施方法について、これまでと同様に連携型とするのか、1小1中となり立地条件を生かして併設型へと発展させるのかどうかについては、教育委員会の判断に委ねることで合意が形成されました。また、統合後の児童生徒数の減少が見込まれることから、小規模特認校制度の導入を希望することなどが確認されました。

なお、「協議会だより」については現在作成中でございます。

次に、碩田中学校区につきましては、8月18日に第2回開校準備委員会を開催いたしました。5月から8月までに3ないし4回の専門部会が開催されており、各部会からの報告及び協議が行われました。学校部会からは新設校の校名案募集について、学校支援部会からは通学路の部会案について、施設部会からはこれまでの協議経過について報告がありました。その中で、校名については、児童生徒、保護者、教職員、校区の居住者などを対象に9月7日から募集を行い、11月の第3回開校準備委員会までに候補案を絞り

込むといったスケジュールが承認されました。また、通学路については、1000人の児童生徒の特に朝の通勤時間帯の交通事情などを考慮した安全な経路が提示され、了承されました。

なお、「委員会ニュース」については現在作成中でございます。

最後に、戸次中学校区でございます。8月8日に上戸次小学校区の保護者、地域住民の方々と意見交換を行いました。上戸次小学校は優先順位3に位置づけておりますが、基本計画の策定以降、毎年この時期に意見交換を行っております。今後の児童数及び学級数の推移等について説明を行った後、学校から、PTA活動や子どもたちの様子などについての報告がありました。意見交換の場では、市街化調整区域の規制緩和が行われているが、現実には家を建てるにはハードルが高く、手続きも複雑で時間も要することや小規模特認校制度などで1年生が15人入学したことを喜んでいるなどといった意見がございました。

以上でございます。

教育長

ご質問などありませんか。

全委員

(なしとの声)

教育長

それでは、次の報告事項の説明をお願いします。

教育企画課長

報告事項2点目「平成27年度第1回大分市子ども・子育て会議に係る報告について」ご報告申し上げます。

大分市子ども・子育て会議は、子ども・子育て支援法、大分市子ども条例、大分市子ども・子育て会議条例を根拠に設置された会議でございます。主な審議事項は4点ございまして、①の大分市子ども条例に基づく推進計画の策定等につきましては、平成26年度にすくすく大分っ子プランを策定して完了しておりますことから、今後の審議内容といたしましては、②のすくすく大分っ子プランの点検・評価・見直しに関することなどがございます。

なお、この度、任期満了に伴い委員の改選が行われました。委員の構成は、委員長に大分大学の古賀精治教授が、副委員長に別府大学の仲嶺まり子教授が互選により選任されております。

次に、会議の概要でございますが、会議は議事の①から⑤に沿って進められました。主な内容といたしましては、「すくすく大分っ子プラン」の概要と26年度実績及び27年度取組状況に関する説明が行われました。委員からは「幼稚園教諭や保育士が不足している。人材確保のため、県外の養成機関と連携して、市が就職セミナーを開催してはどうか。」「待機児童の多い地域から重点的に取り組むべきである。」などのご意見がございました。また、意見交換の場では、「大分市の子ども、子育てについて思うこと」をテーマに意見交換が行われ、教育委員会にかかわるご意見として、「発達に遅れのある子どもの保護者は育児に疲れている。時間はかかるが、適切な支援で発達が促される。理解を広めることが重要である。」「PTAの原点に立ち返った活動を進めていきたい。」などのご意見がございました。

なお、第1回会議の概要につきましては、9月15日開催予定の子ども育成・行政改革推進特別委員会に対し、所管課である子育て支援課から報告することとされております。

また、第2回会議につきましては、年明け1月に予定されております。
以上でございます。

教育長

ご質問などありませんか。

全委員

(なしとの声)

教育長

それでは、次の報告事項の説明をお願いします。

学校教育課参事

報告事項3点目「平成27年度大分市子ども市議会について」ご報告申し上げます。

8月19日に市内86校の小中学校から代表児童生徒1名ずつが参加し、大分市議会本会議場をお借りし、本市では3回目となる大分市子ども市議会を開催いたしました。当日は午前10時から委嘱状交付式とオリエンテーションを行い、地方議会の仕組みや市長と市議会の関係等について学習したのち、本会議場でのリハーサルを行いました。午後からの本会議では、代表児童生徒が大分市のまちづくりや税金の使われ方など市政全般について14の質問・提言を行うとともに、子ども宣言の採択を行いました。

子ども達からは、「この模擬議会の体験を通し、議会の仕組みやごみの有

料化などの大分市の取り組みについて勉強できた。」、「自分たちも大分市の魅力あるまちづくりに参加しようと思った。」、「身の回りの様々なことが、議会で話し合われることによって、決定・改善されていることが理解できた。」などの感想が寄せられておりました、行政や議会の仕組みへの理解、市政への関心の高まりなど、いわゆる主権者教育からの観点からも大きな成果があったものと考えております。

今後は、全ての質問・答弁をまとめた答弁集や当日の様子を記録したDVDを作成配布し、各学校での学習活動に活用していきたいと考えております。

以上でございます。

教育長

ご質問などありませんか。

全委員

(なしとの声)

教育長

それでは、次の報告事項の説明をお願いします。

学校施設課長

報告事項4点目「教育施設整備保全計画の策定について」ご報告申し上げます。

本件は、今年度策定を予定しております、教育委員会の所管する施設を対象とした長期的な整備保全計画についてご報告するものでございます。

まず、計画策定の目的と背景についてでございますが、現在、大分市の公共施設は3つの大きな課題を抱えております。1点目は、老朽化した施設の維持管理費用に非常に多額の費用を要すること、2点目として、保有する施設の多くは人口急増期に集中的に整備されたため、今後一斉に維持更新が必要となり、一時的に多額の費用を要するという点です。そして、3点目として、人口構造の変化により、今後大幅な税収の増加が見込めないといった点でございます。このような状況を踏まえ、大分市としましては今後施設整備に係る費用について、長期的な視点にたち、一時的に多額の費用が必要とならないよう財政の平準化をみこんだ計画を策定する必要があります。また、一つの建物をこれまで以上に長期的に使用できるよう長寿命化改修を行うなど、経費の抑制にも努める必要があります。

次に、計画の位置づけについてですが、現在全庁的に、老朽化した公共施

設の維持管理について、市長部局企画課を中心に「大分市公共施設等総合管理計画」を策定しているところでございますが、この計画に基づき、各施設所管課がさらに詳細な個別施設計画を策定することとしております。今回策定いたします「教育施設整備保全計画」は、この個別施設計画のひとつとして、全体計画の一部を構成するものとなっております。

次に、用途別建物状況についてでございますが、対象となる施設について、教育委員会においては小中学校などの学校施設を含め、大分市全体の4割を超える非常に多くの施設を保有しており、早期に個別施設計画を策定したいと考えております。また、年度別の建物整備状況をみますと、築30年を超えた建物が全体の47%と老朽化が進んでおります。

現在検討中ではございますが、具体的な検討内容といたしましては、教育施設の老朽化等の現状の把握と課題の整理、基本方針の策定、施設毎の優先順位の設定などについて検討を行いながら、計画策定を行っていきたいと考えております。これまでのように施設が老朽化してから改築を行うのではなく、予防保全の考え方を取り入れ、また、長寿命化改修を行うなど、これまでより建物を長期に使用できるよう工夫を行いたいと考えております。

計画の策定にあたりましては、6月に庁内検討委員会を立ち上げており、さらに今後は専門の外部コンサルタント会社の選定を行い、専門的な視点からアドバイスを受けながら、平成28年3月の計画取りまとめを目標に進めてまいります。

以上でございます。

教育長

ご質問などありませんか。

全委員

(なしとの声)

教育長

それでは、次の報告事項の説明をお願いします。

教育総務課長

報告事項5点目「平成27年第2回市議会臨時会における一般議案について」ご報告申し上げます。

8月10日に開催されました平成27年第2回市議会臨時会において、教育委員会関係といたしまして、碩田中学校区新設校の整備にかかる工事請負契約の締結に関する4件の議案がございました。内容につきましては、

7月定例の本委員会でご説明したものでございまして、原案どおり可決、成立しましたことをご報告申し上げます。

以上でございます。

教育長 ご質問などありませんか。

全委員 (なしとの声)

教育長 他に何かありませんか。

教育総務課長 次回の教育委員会及び10月の教育委員会の日程につきまして調整をお願いいたします。

9月の定例教育委員会は、9月28日(月)午後3時45分からでお願いいたします。10月の定例教育委員会は、10月28日(水)午後3時45分からでお願いいたします。

また、9月及び10月の定例教育委員会の前に、学校長との教育懇談会を午後2時から開催いたしたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

なお、本日の会議終了後は連絡事項等がございますので、お時間をいただきたくお願い申し上げます。

以上でございます。

全委員 (了承)

教育長 他に何かありませんか。

全委員 (なしとの声)

教育長 これをもちまして、本日の会議を閉会いたします。

(午後 4時 45分 閉会)